

富士山

○概況（平成 17 年 7 月）

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

○地震及び微動の発生状況

2000年10月から2001年5月にかけて増加した山体北東側の深さ15km付近を震源とする低周波地震、山体の直下を震源とする高周波地震はいずれも少ない状態で推移しました¹⁾。また、火山性微動は観測されませんでした。

- 1) 今期間、気象庁の地震観測点（図2）は機器障害があり地震回数は計数されていませんが、防災科学技術研究所の観測点（図2）によると地震の発生は少ない状況です。

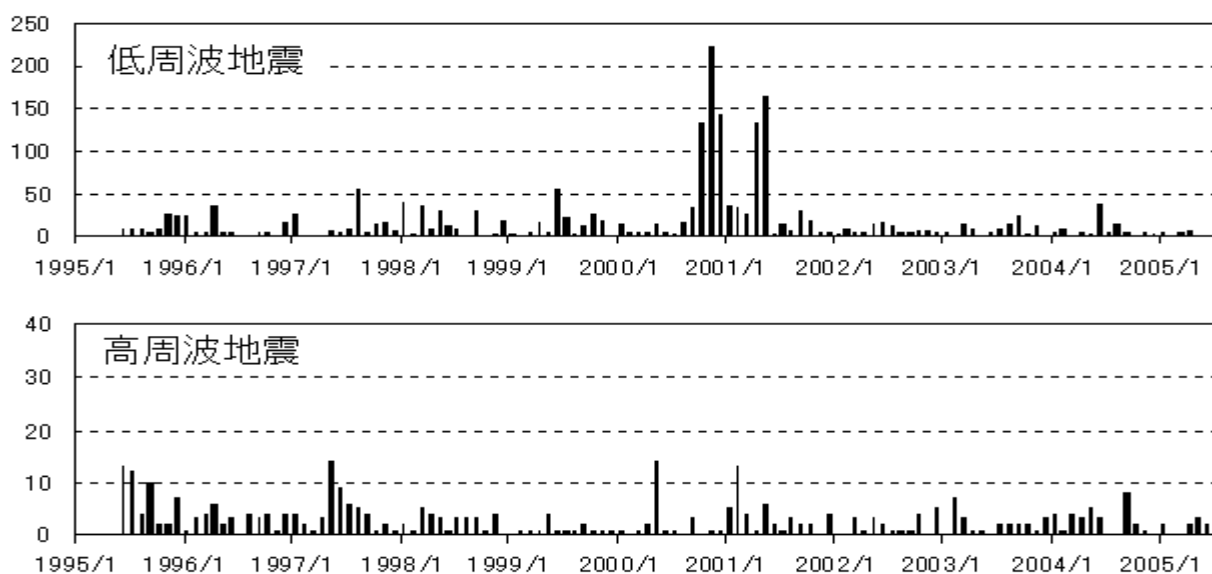


図1 富士山 月別地震回数(1995年6月～2005年7月)

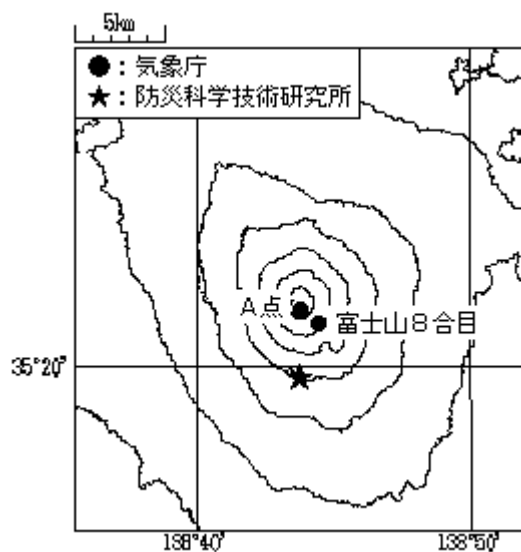


図2 富士山 地震観測点配置図